



〇概ね5年で実施する取組

項目	事項	内容	南アルプス市					昭和町					中央市				
			実施内容	実施期間	今後の実施内容			実施内容	実施期間	今後の実施内容			実施内容	実施期間	今後の実施内容		
					本年度実施内容	来年度	平成33年度までの実施内容			本年度実施内容	来年度	平成33年度までの実施内容			本年度実施内容	来年度	平成33年度までの実施内容
(1)ハード対策の主な取組																	
<p>■洪水を河川内で安全に流す対策</p> <p>流下能力向上対策、浸透・侵食対策としての築堤・護岸の整備</p>																	
<p>■避難行動、水防活動、排水活動に資する基盤等の整備</p> <p>危険度の的確な把握及び自治体の避難判断に資する危機管理型水位計の設置とシステム表示整備(山梨県Web:洪水予報河川以外も含む)</p>																	
<p>防災計画に基づく水防資機材の配備</p>																	
<p>排水機場の改修(機能保全)</p>																	
<p>避難場所の災害種別の表示の整備</p>																	
<p>防災行政無線の改良、防災ラジオ等の整備</p>																	
<p>洪水時の庁舎等の機能確保のための対策の充実</p>																	
(2)ソフト対策の主な取組																	
①逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ確かな避難行動のための取り組み																	
■情報伝達、避難計画等に関する取組																	
<p>河川管理者から自治体への情報提供の充実を図るため、避難勧告の発令に着目したチェックリスト・タイムラインの作成及び訓練</p>																	
<p>避難場所の検討を支援する「避難判断基準等検討支援システム」の更新・活用</p>																	
<p>広域避難に関する調整、避難経路の検討</p>																	
<p>PC、スマートフォン、SNS等を利用した防災・気象情報の配信</p>																	
<p>「山梨県総合河川情報提供システム」による、河川情報の提供</p>																	
<p>・予測システムの精度向上</p>																	
<p>洪水予報河川、水位周知河川の拡充</p>																	
<p>洪水対応情報伝達演習の実施</p>																	
<p>避難情報に関する意見交換会の実施</p>																	
<p>洪水予報文、水位到達情報の改良</p>																	

〇概ね5年で実施する取組

項目	事項	内容	市川三郷町					富士川町					甲州市							
			実施内容	実施期間	実績		今後の実施内容		実施内容	実施期間	実績		今後の実施内容		実施内容	実施時期	実績		今後の実施内容	
					本年度実施内容	来年度	来年度	平成33年度までの実施内容			本年度実施内容	来年度	来年度	平成33年度までの実施内容			本年度実施内容	来年度	来年度	平成33年度までの実施内容
(1)ハード対策の主な取組																				
■洪水を河川内で安全に流す対策																				
流下能力向上対策、浸透・侵食対策としての築堤・護岸の整備																				
■避難行動、水防活動、排水活動に資する基盤等の整備																				
危険度の的確な把握及び自治体の避難判断に資する危機管理型水位計の設置とシステム表示整備(山梨県Web:洪水予報河川以外も含む)																				
簡易水位計の設置 平成29年度から順次実施 【実施済】西之入橋付近に簡易水位計を設置																				
防犯計画に基づく水防資機材の配備 水防資機材の備蓄・配備 引き続き実施 【実施済み】引き続き実施 引き続き実施 水防資機材の充実 引き続き実施 【実施済み】土のう袋等を購入し水防倉庫に配備																				
排水機場の改修(機能保全) 高田排水機場の改修 引き続き実施し平成29年度まで 【整備済み】ポンプ4.0m3/s(1.0m3/×4台) 高田排水機場の改修 一部の排水機場の改修検討 引き続き実施																				
避難場所の災害種別の表示の整備 平成30年度から平成31年度まで 【実施済み】地域防災計画の見直しを行い、避難所の災害種別を設定した 表示内容の検討 整備予定 表示の整備を検討 平成29年度から平成32年度まで																				
防犯行政無線の改良、防災ラジオ等の整備 周知手段の検討 平成29年度から平成30年度まで 【実施済み】情報伝達手段の方法等について検討した 整備の検討 整備予定 防災行政無線のデジタル化は実施済 防災ラジオの普及 引き続き実施 【実施済】防災ラジオの普及・啓発と有償配布を継続して実施																				
洪水時の庁舎等の機能確保のための対策の充実 施設の改修方法等の検討 平成30年度から平成31年度まで 施設の改修方法等の検討 施設整備、耐震改修予定 浸水時、機能確保上必要機器等の現況調査を行う																				
(2)ソフト対策の主な取組																				
①逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ確かな避難行動のための取り組み																				
■情報伝達、避難計画等に関する取組																				
河川管理者から自治体への情報提供の充実を図るため、避難勧告の発令に着目したチェックリスト・タイムラインの作成及び訓練																				
チェックリスト、タイムラインの定期的な見直しと修正 【作成】実施済み 【見直し・修正】順次実施 【実施済み】チェックリスト、タイムラインの定期的な見直しと修正をした																				
避難場所の検討を支援する「避難判断基準等検討支援システム」の更新・活用 平成28年度から順次実施 【実施済み】災害に供え、避難のタイミングを確認するために避難判断基準等検討支援システムを活用した																				
広域避難に関する調整、避難経路の検討 避難計画・避難経路の検討 平成30年度から平成31年度まで 避難計画・避難経路の検討 洪水ハザードマップ、地域防災計画に反映 広域避難計画、避難経路の検討 引き続き実施																				
PC、スマートフォン、SNS等を利用した防災・気象情報の配信 PC・スマホ等による情報配信の検討 富士川水系情報提供システムによる情報収集 平成28年度から順次実施 【実施済み】富士川水系情報提供システムによる情報収集をした																				
「山梨県総合河川情報提供システム」による、河川情報の提供																				
・予測システムの精度向上																				
洪水予報河川、水位周知河川の拡充																				
洪水対応情報伝達演習の実施 洪水対応情報伝達演習の検討・先進地視察 平成31年度から順次実施 検討実施予定 順次実施 洪水対応情報伝達演習の実施 平成29年度から順次実施 【実施済】毎月、自主防災会との無線通信訓練を実施																				
避難情報に関する意見交換会の実施 必要に応じ実施 平成30年度から順次実施 必要に応じ実施 順次実施 自主防災会の図上訓練等で意見交換の実施を検討 引き続き実施 自主防災会単位で避難情報等の意見交換会を実施																				
洪水予報文、水位到達情報の改良																				







〇概ね5年で実施する取組

項目	事項	内容	北州市				荏崎市				甲斐市							
			実施内容	実施期間	今後の実施内容		実施内容	実施期間	今後の実施内容		実施内容	実施期間	今後の実施内容					
					本年度実施内容	来年度			本年度実施内容	来年度			本年度実施内容	来年度				
(2)	ソフト対策の主な取組																	
	①逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組																	
	■平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する取組																	
	避難を促す緊急行動トップセミナーの開催	トップセミナーへの参加	引き続き実施	実施済み	引き続き実施	引き続き実施	避難を促すトップセミナーへの参加【H27年度～毎年】	引き続き実施	引き続き実施	引き続き実施	引き続き実施	トップセミナーへの参加	引き続き実施	—	引き続き実施	引き続き実施		
	・想定最大規模洪水も含めた浸水想定区域図、浸水シミュレーション、家屋倒壊等氾濫想定区域の公表 ・土砂災害の発生を考慮したハザードマップの作成支援																	
	想定最大規模洪水を対象としたハザードマップの作成・周知	・想定最大規模降雨も含めた浸水想定区域図の公表に基づき、ハザードマップの作成・更新	平成32年度から実施予定	区域図の公表に基づき、順次実施予定	作成に向けた内容検討	検討結果により実施	想定最大規模降雨も含めた浸水想定区域図の公表に基づき、ハザードマップの更新を行う	平成32年度から順次実施	区域図の公表に基づき、順次実施予定	周知河川の追加依頼	順次実施	公表される浸水想定区域図に基づき、洪水ハザードマップの更新を行う	平成29年度から平成33年度まで	—	検討実施予定	貫川の想定浸水深が公表され次第、ハザードマップの更新を実施予定		
	・小中学生等を対象とした水災害教育の実施 ・出前講座を活用した講習会の実施	地区及び学校を対象とした出前講座の実施	平成30年度以降	検討実施	実施に向けた協議	検討実施	市内小中学校の総合学習授業のほか、防災訓練への参加を通じて防災教育の充実を図る	引き続き実施	【一部実施済み】H28年11月20日に指定避難所となっている小学校で行われた総合防災訓練の中で減災研修を実施	特定地区総合防災訓練に合わせた実施	引き続き実施	浸水想定区域内の小中学校に対し、総合学習で防災に関する授業を行うなど、防災教育を実施していく	引き続き実施	市内中学校郷土教育研究会(教職員対象)で防災研修を実施	引き続き実施	引き続き実施		
	地域減災ハザードマップ作成事業の実施	昨年度協定を結んだNPOと共同して取り組む	平成30年度以降	検討実施	実施に向けた協議	地域防災リーダーを中心に各自治会等に防災マップの作成	地域のリスクについてフィールドワークを行い、住民目線での地域減災ハザードマップを作成、自主防災の会議において事例発表を行い、他の地域における取組につなげる	平成28年度から平成30年度	【一部実施済み】減災マップづくりを2つの地区で行い、H28年12月16日に開催した自主防災の会議で事例発表を実施H29年度については2地区実施済	実施件数3件を目標に実施	継続実施、及び実施地区拡充のため開催方法の見直しを行う	地域防災リーダーを中心に各自治会に自主防災組織の設立及び自主防災マップの作成に取り組んでもらう	引き続き実施	地域防災リーダー養成講習を実施カリキュラムの中で自主防災マップ作成を実施	引き続き実施	引き続き実施		
	家屋倒壊等氾濫想定区域の自治会を対象とした防災研修会の実施	検討実施予定	平成30年度以降	検討実施	実施に向けた協議	検討結果により実施	公表後速やかに取り組む	公表後、順次実施	公表後、順次実施	公開済み地域については、出前型・防災訓練を通じて実施未公表地域については公表後に実施	公表後、順次実施	自主防災講習会で実施を検討	平成28年度から平成33年度まで	H28年度に続き、H29年度も自治会対象に水害について講習会を実施	引き続き実施	引き続き実施		
	共同点検の実施	検討実施	平成30年度以降	検討実施	実施に向けた協議	検討結果により実施	実施を検討する	(平成29年4月)平成29年度から順次実施	H29年度より検討開始予定	—	—	公表後に実施を検討する	平成29年度から順次実施	—	自治会や消防団と連携した共同点検を検討・実施	引き続き実施		
(2)	ソフト対策の主な取組																	
	②洪水氾濫による被害の軽減、避難時間の確保のための水防活動等の取組																	
	■水防活動の効率化及び水防体制の強化に関する取組																	
	重要水防箇所の見直し																	
	水防連絡部会等による水防団等との合同巡視の実施	消防団による水利点検等を実施	引き続き実施	消防団による水利点検等を実施	消防団と自主防災組織等の合同巡視の水利点検等を実施予定	引き続き実施	河川管理者との重要水防箇所合同巡視への参加	引き続き実施	平成28年5月26日に合同巡視を実施済み	引き続き実施	引き続き実施	水防危険箇所の点検・水防資機材等の整備点検を実施	平成29年度から順次実施	水防資機材の整備・点検を実施	引き続き実施	引き続き実施		
	関係機関が連携した実働水防訓練の実施	消防協会東北支部(東北消防本部)で実施する水防訓練への水防団の参加	引き続き実施	消防協会東北支部(東北消防本部)で実施する水防訓練への参加	引き続き実施	引き続き実施	消防協会東北支部(東北消防本部)で実施する水防訓練への水防団の参加	引き続き実施	消防協会東北支部(東北消防本部)で実施する水防訓練への参加	引き続き実施	引き続き実施	水防月間中に実施される水防訓練に参加【継続】	引き続き実施	水防訓練に参加	引き続き参加	引き続き参加		
	災害時巡視システムによる被災情報の共有	各種の災害時巡視システムの利用の検討	平成30年度以降	検討実施	各種の災害時巡視システムの利用の検討	検討結果により実施	災害時巡視システムの利用の検討	平成29年度から順次実施	H29年度より検討開始	—	災害時巡視システムの利用の検討	災害時巡視システムの利用の検討	平成29年度から順次実施	簡易水位計やWebカメラ、富士川水系情報提供システム等を活用	引き続き実施	引き続き実施		
	水防活動の担い手となる水防団(消防団)員の確保また、水防協力団体の募集・指定の促進	水防団員(消防団員)の確保の促進	引き続き実施	消防団員確保の活動の一環として、「消防団員加入促進事業」に女性消防団員が参加し、消防団に役割、任務等をPRし、普及啓発を行った。	引き続き実施	引き続き実施	消防団サポート事業等の事業促進により団員確保を図る	引き続き実施	【実施済み】引き続き実施	消防団サポート事業等の拡充を図る	引き続き実施	水防団員(消防団員)の確保の促進	引き続き実施	「甲斐市消防団フェスタ」を実施し、消防団活動の普及啓発を行う(3/4実施予定)消防団員サポート事業を実施	引き続き実施	引き続き実施		
(2)	ソフト対策の主な取組																	
	②洪水氾濫による被害の軽減、避難時間の確保のための水防活動等の取組																	
	■市町村庁舎や災害拠点病院等の自営水防の推進に関する取組																	
	洪水時の庁舎等の機能確保のための対策の充実	関係部局との討議・調整	順次実施	状況の把握	順次実施	順次実施	1階への土嚢の設置、人員配置等の浸水対策を行う	平成28年度から順次実施	【一部実施済み】1階への土嚢の設置、人員配置等の浸水対策訓練をH29年9月3日に総合防災訓練の中で実施	防災行政無線等の防災機器を上層階へ移設	H30年度移設	市庁舎入口に止水板の設置等の浸水対策を行う	平成28年度	庁舎電気機械室への流入防止のための防護壁及び板の設置を実施済(H28年度完了)	必要に応じて検討	必要に応じて検討・実施		
	自主防災会等の強化・育成及び水防活動への参加を促進	自主防災組織の充実・強化水防活動(一部)充実・強化	引き続き実施	一部地域での水防訓練の実施済	引き続き実施	引き続き実施	防災訓練などの機会に、水防活動の要素を取り入れた訓練を行い、水防団と自主防災会の連携強化を図る	引き続き実施	【一部実施済み】一部の地区で消防団による土嚢作成の訓練をH29年9月3日に総合防災訓練の中で実施	引き続き実施	引き続き実施	地域防災リーダーの育成	平成28年度から順次実施	平成29年度も実施済67名を地域防災リーダーに認定	地域防災リーダー養成講習会を引き続き実施	引き続き実施		
	業務継続計画の策定	策定済みの計画の随時計画の見直しを行う	引き続き実施	引き続き実施	引き続き実施	引き続き実施	策定済みの計画について、随時見直しを行う	引き続き実施	【実施済み】H29年度軽微修正	H30年度見直し	引き続き実施	検討中	平成29年度から平成33年度まで	地震編については策定済み、風水害編について今後検討実施	随時見直しを実施	随時見直しを実施		
	■要配慮者施設の自営水防の推進に関する取組																	
	関係各課と連携した避難計画の作成支援と避難訓練の実施	要配慮者利用施設の避難計画の作成、訓練の促進	順次実施	—	順次実施	順次実施	防災訓練の中で実施【一部実施済み(社協関係)】	引き続き実施	【一部実施済み】地区の要配慮者の福祉避難所への移送訓練をH28年9月3日に総合防災訓練の中で実施	地区の要配慮者の福祉避難所への移送訓練をH28年9月2日に総合防災訓練の中で実施	水防計画を地域防災計画へ併合し、要配慮者施設の避難確保計画義務化	避難計画・訓練の検討をおこなう	平成29年度から順次実施	—	避難計画の作成、訓練の実施について指導する	引き続き実施		

〇概ね5年で実施する取組

項目	事項	内容	南アルプス市					昭和町					中央市					
			実施内容	実施期間	今後の実施内容			実施内容	実施期間	今後の実施内容			実施内容	実施期間	今後の実施内容			
					本年度実施内容	来年度	平成33年度までの実施内容			本年度実施内容	来年度	平成33年度までの実施内容			本年度実施内容	来年度	平成33年度までの実施内容	
(2)	ソフト対策の主な取組																	
	①逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組																	
	■平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する取組																	
	避難を促す緊急行動トップセミナーの開催	トップセミナーへの参加	引き続き実施	各種セミナー等への参加	各種セミナー等への参加	各種セミナー等への参加	トップセミナーへの参加	平成29年度から順次実施	—	検討実施予定	検討実施予定	避難を促すトップセミナーへの参加	引き続き実施	引き続き実施	引き続き実施	引き続き実施	引き続き実施	
	・想定最大規模洪水も含めた浸水想定区域図、浸水シミュレーション、家屋倒壊等氾濫想定区域の公表 ・土砂災害の発生を考慮したハザードマップの作成支援																	
	想定最大規模洪水を対象としたハザードマップの作成・周知	公表される浸水想定区域図に基づき、洪水ハザードマップの更新を行う HPでの周知	平成29年度から平成33年度まで	平成29年度ハザードマップ更新の検討	想定最大規模洪水を対象としたハザードマップの作成	ハザードマップの周知	ハザードマップの周知	平成29年度から平成32年度まで	—	作成	必要に応じ更新	ハザードマップの作成・周知 主に危険エリアの自治会へ避難に関する防災研修会を実施する	平成29年度から順次実施	平成29年度より新たなハザードマップ作成検討を行った (財源確保も含め)	「地域の水害特性」を考慮し、住民目線に合ったハザードマップ作成に着手する	地域の水害特性及び水害リスクについて、事前に十分に把握できる仕組みづくりを行う		
	・小中学生等を対象とした水災害教育の実施 ・出前講座を活用した講習会の実施	市内小中学校での防災教育の実施	平成29年度から順次実施	引き続き実施 (御勸使川の治水の歴史)12月上旬実施 (瀬小学校)	引き続き実施	引き続き実施	町内小中学校での防災教育の実施	引き続き実施	—	検討実施予定 要請があれば実施	検討実施予定 要請があれば実施							
	地域減災ハザードマップ作成事業の実施	防災リーダーを中心に各自治会に災害図上訓練(DIG)を通じて防災マップの作成に取り組んでもらう(指導・助言も行う)	引き続き実施	防災リーダー講習会時(DIG)に作成手順の説明 H29年10月～12月	防災リーダーを中心に各自治会に防災マップの作成に取り組んでもらう(指導・助言も行う)	防災リーダーを中心に各自治会に防災マップの作成に取り組んでもらう(指導・助言も行う)	検討実施予定	平成29年度から平成32年度まで	—	検討実施予定	検討結果により実施	地域防災リーダーを中心に各自治会の自主防災マップ作成を実施	平成29年度から順次実施	防災マップ作成講習順次実施 (中央市防災リーダー養成講習会時実施)	引き続き実施	引き続き実施		
	家屋倒壊等氾濫想定区域の自治会を対象とした防災研修会の実施	検討実施予定	平成29年度から順次実施	防災講習会(5月25日)及び防災リーダー養成講習会時(10月～12月)に実施	自主防災会長及び防災リーダーを対象とした防災講習会時及び防災リーダー養成講座時に実施	自主防災会長及び防災リーダーを対象とした防災講習会時及び防災リーダー養成講座時に実施	検討実施予定	平成29年度から平成32年度まで	—	検討実施予定	検討結果により実施	自主防災会長を対象に研修会を実施した	平成29年度から順次実施	—	洪水ハザードマップ作成検討段階で水害リスクがある自治会に対し、その危険性が十分に把握できる場を作り、周知する	引き続き実施		
	共同点検の実施						検討実施予定	平成28年度から順次実施	—	検討実施予定	検討結果により実施	重要水防箇所の点検時、河川に隣接する自治会役員の参加を促進する	引き続き実施	H29年度隣接する自治会・消防団と連携し継続して実施する	引き続き実施	引き続き実施		
(2)	ソフト対策の主な取組																	
	②洪水氾濫による被害の軽減、避難時間の確保のための水防活動等の取組																	
	■水防活動の効率化及び水防体制の強化に関する取組																	
	重要水防箇所の見直し																	
	水防連絡部会等による水防団等との合同巡視の実施	水防団(消防団)、自主防災会と共同で点検の実施	引き続き実施	H29年6月4日実施	6月の土砂災害訓練時に実施	6月の土砂災害訓練時に実施	水防団、自主防災組織との合同巡視の実施	平成29年度から順次実施	—	検討実施予定	検討結果により実施	水防団等による共同点検の実施	引き続き実施	—	水防団等による共同点検の実施	引き続き実施		
	関係機関が連携した実働水防訓練の実施	地域・自主防災会・水防団(消防団)等が連携した土砂災害訓練の実施(毎年)	引き続き実施	H29年6月4日実施	6月の土砂災害訓練時に実施	6月の土砂災害訓練時に実施	水防団等による水防訓練の実施を検討する	平成29年度から順次実施	—	検討実施予定	検討結果により実施	水防団等による水防訓練の実施	引き続き実施	—	水防訓練への参加を検討	引き続き実施		
	災害時巡視システムによる被災情報の共有	災害対応管理システムによる被災情報の共有	引き続き実施	各種防災訓練にて、災害対応管理システムを活用被災情報の共有の実施	各種防災訓練にて、災害対応管理システムを活用被災情報の共有の実施	各種防災訓練にて、災害対応管理システムを活用被災情報の共有の実施	災害時巡視システムの利用の検討	平成29年度から順次実施	—	検討実施予定	検討結果により実施	関係機関と連携し実施	平成28年度から順次実施	—	災害時巡視システム利用の検討	引き続き実施		
	水防活動の担い手となる水防団(消防団)員の確保また、水防協力団体の募集・指定の促進	水防団員(消防団員)の確保の推進	平成28年度から順次実施	機能別消防団制度の導入の検討	機能別消防団の導入	水防団員(消防団員)及び機能別消防団員の確保の推進	自治会への協力を図る	引き続き実施	引き続き実施	引き続き実施	引き続き実施	消防団員サポート事業、自動車等運転免許取得費補助を実施している	引き続き実施	【実施済み】引き続き実施	引き続き実施	引き続き実施		
(2)	ソフト対策の主な取組																	
	②洪水氾濫による被害の軽減、避難時間の確保のための水防活動等の取組																	
	■市町村庁舎や災害拠点病院等の自営水防の推進に関する取組																	
	洪水時の庁舎等の機能確保のための対策の充実	庁内による水防配置及び動員計画の策定(毎年見直し)	引き続き実施	庁内における水防配置及び動員計画の見直し(H29年4月に実施)	庁内における水防配置及び動員計画の見直し(4月に実施)	庁内における水防配置及び動員計画の見直し(4月に実施)	機能確保のための対策を検討する	平成29年度から平成32年度まで	自家発電機浸水防止壁について予定延長35m完了	強化を検討	検討結果により実施	数年後に田富庁舎の増設を予定しているその増設部分に、防災対策室の設置、貯水槽・発電装置の設置、水・食料等の備蓄スペースの確保等を計画している	平成28年度から平成31年度まで	平成31年4月完成予定の庁舎増築に伴い、洪水に対する機能確保の検討を行った	庁舎完成に伴い、さらなる洪水対策の充実を図る	引き続き実施		
	自主防災会等の強化・育成及び水防活動への参加を促進	自主防災会・防災リーダー・水防団(消防団)を対象とした防災講習会(水防含む)の実施	引き続き実施	防災講習会の実施(5月25日実施) 防災リーダー養成講習会の実施(10月～12月)	自主防災会・防災リーダー・水防団(消防団)を対象とした防災講習会(水防含む)の実施 防災リーダー養成講習会の実施	自主防災会・防災リーダー・水防団(消防団)を対象とした防災講習会(水防含む)の実施 防災リーダー養成講習会の実施	自主防災会と水防団との協力強化を図る	平成29年度から順次実施	未実施	引き続き実施	引き続き実施	自主防災会等を水防活動への参加促進	引き続き実施	—	自主防災会等を水防活動への参加促進	引き続き実施		
	業務継続計画の策定	策定済み(毎年更新)	引き続き実施	順次実施 (毎年4月に見直し)	順次実施 (毎年4月に見直し)	順次実施 (毎年4月に見直し)	検討実施予定	平成29年度から平成32年度まで	—	検討実施予定	検討結果により実施	業務継続計画を策定し、訓練を実施する。課題があれば改訂を行う	平成29年度から平成33年度まで	業務継続計画を策定した	業務継続に係る訓練を実施し、これらの訓練で明らかになった課題や改善点を計画に反映させる	引き続き実施		
	■要配慮者施設の自営水防の推進に関する取組																	
	関係各課と連携した避難計画の作成支援と避難訓練の実施	要配慮者施設における避難計画の策定及び訓練	平成29年度から平成33年度まで	避難計画の指導・助言の実施	避難計画の指導・助言の実施	避難計画の策定の確認及び訓練の促進	要配慮者利用施設の避難計画の作成及び訓練の促進	平成29年度から順次実施	—	検討実施予定	検討実施予定	避難計画は早期に作成防災訓練に避難計画項目を入れた訓練を検討する	平成28年度から順次実施	—	避難計画の指導・助言の実施	要配慮者利用施設の避難計画に基づく避難訓練の実施		



〇概ね5年で実施する取組

項目	事項	内容	市川三郷町					富士川町					甲州市						
			実施内容	実施期間	実積			実施内容	実施期間	実積			実施内容	実施時期	実積				
					本年度実施内容	来年度	平成33年度までの実施内容			本年度実施内容	来年度	平成33年度までの実施内容			本年度実施内容	来年度	平成33年度までの実施内容		
(2)	ソフト対策の主な取組																		
	①逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組																		
	■平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する取組																		
	避難を促す緊急行動トップセミナーの開催	避難を促すトップセミナーへの参加	引き続き実施	【実施済み】町長が参加した	引き続き参加	引き続き参加	トップセミナーへの参加	引き続き実施	【着手済】引き続き実施	昨年度同様、引き続き実施	引き続き実施								
	・想定最大規模洪水も含めた浸水想定区域図、浸水シミュレーション、家屋倒壊等氾濫想定区域の公表 ・土砂災害の発生を考慮したハザードマップの作成支援																		
	想定最大規模洪水を対象としたハザードマップの作成・周知	ハザードマップの見直し・作成・周知	平成30年度から平成31年度まで	—	作成	周知	浸水想定区域図に基づき、ハザードマップを見直し、周知	平成29年度から順次実施	ハザードマップの見直しの検討	平成30年度実施予定	順次見直しを実施	ハザードマップの見直しを行い、戸別配布	平成29年度から順次実施	—	順次実施	引き続き実施			
	・小中学生等を対象とした水災害教育の実施 ・出前講座を活用した講習会の実施	地区及び小中学校を対象とした出前講座の実施	引き続き実施	【実施済み】総合防災訓練説明会及び出前講座を5回開催した	引き続き実施	引き続き実施	小中学校を対象とした水災害教育の実施を検討 出前講座の継続実施	引き続き実施	【実施済】小学校において水災害教育を実施した	引き続き実施	引き続き実施	防災訓練への参加を通じて防災教育の充実を図る	引き続き実施	防災の日に市内各小中学校で防災訓練を実施引き続き実施	引き続き実施	引き続き実施			
	地域減災ハザードマップ作成事業の実施	防災マップ作成の必要性を周知していく	平成29年度から平成32年度まで	—	検討実施予定	順次実施	検討実施予定	引き続き実施	H29年度より地区防災マップ作成の周知を図る	引き続き実施予定	引き続き実施予定	昨年度協定を結んだNPOと共同して取り組む	平成28年度から平成29年度まで	ハザードマップを住民に配布した	順次実施	引き続き実施			
	家屋倒壊等氾濫想定区域の自治会を対象とした防災研修会の実施	検討実施予定	平成29年度から平成32年度まで	—	検討実施予定	順次実施	検討実施予定	平成28年度から順次実施	—	H30年度より順次実施	引き続き実施予定	水害に限らず、危険家屋も存在するため、状況を把握し地域住民へ情報提供	平成28年度から平成30年度まで	危険家屋については把握済み 研修会については今後検討	検討実施予定	引き続き実施			
	共同点検の実施	重要水防箇所の見直し、河川に隣接する自治会役員の参加を促進する	引き続き実施	【実施済み】引き続き促進する	引き続き実施	引き続き実施	検討実施予定	引き続き実施	水防連絡会等で重要水防箇所の合同点検の実施	昨年度同様、引き続き実施	引き続き実施	水害リスクの高い箇所を確認として、地域住民と管内の点検	平成29年度	—	順次実施	引き続き実施			
(2)	ソフト対策の主な取組																		
	②洪水氾濫による被害の軽減、避難時間の確保のための水防活動等の取組																		
	■水防活動の効率化及び水防体制の強化に関する取組																		
	重要水防箇所の見直し																		
	水防連絡部会等による水防団等との合同巡視の実施	甲府河川国道事務所との重要水防箇所合同巡視への参加	引き続き実施	【実施済み】引き続き参加する	検討実施予定	順次実施	河川管理者と連携を図る中、水防危険箇所の巡視を実施	引き続き実施	【実施済】引き続き実施	昨年度同様、引き続き実施	引き続き実施	関係団体との協議の中で実施	平成29年度から平成30年度まで	—	関係団体と協議を行う	引き続き実施			
	関係機関が連携した実働水防訓練の実施	検討中	平成29年度から順次実施	消防団の知識と団結力を深めるため、水防訓練に参加することを検討する	検討実施予定	順次実施	検討実施予定	引き続き実施	水防団員(消防団員)による訓練の実施	引き続き実施	引き続き実施	消防団については、毎月定期的に機械器具の点検を行っているため、継続	引き続き実施	消防団については実施	引き続き実施	引き続き実施			
	災害時巡視システムによる被災情報の共有	共有を図っていく	平成29年度から順次実施	【実施済み】引き続き実施	引き続き実施	引き続き実施	災害時巡視システムの利用の検討	平成29年度から順次実施	簡易水位計やWebカメラを活用し、情報共有を実施	昨年度同様、引き続き実施	引き続き実施	災害時巡視システムによる被災情報の共有	平成29年度から順次実施	—	順次実施	引き続き実施			
	水防活動の担い手となる水防団(消防団)員の確保また、水防協力団体の募集・指定の促進	消防団活動協力員制度の実施	平成29年度から順次実施	【実施済み】消防団活動協力員制度を導入し、47名の協力員を確保した	引き続き実施	引き続き実施	水防団員(消防団員)の確保の促進	引き続き実施	【実施済】消防団員サポート事業等の事業促進を引き続き実施	昨年度同様、引き続き実施	引き続き実施	市広報、HP等で募集啓発	引き続き実施	各地区の消防団幹部が、個別に住民宅を訪問し、勧誘を行っている	引き続き実施	引き続き実施			
(2)	ソフト対策の主な取組																		
	②洪水氾濫による被害の軽減、避難時間の確保のための水防活動等の取組																		
	■市町村庁舎や災害拠点病院等の自営水防の推進に関する取組																		
	洪水時の庁舎等の機能確保のための対策の充実	施設の機能確保のための改修方法等の検討を行う	平成30年度から平成31年度まで	—	検討実施予定	順次実施	庁舎機能の確保のため、一部機能を移転予定	平成28年度から順次実施	【実施済】浸水想定区域内の行政機能の一部を移転	—	—								
	自主防災会等の強化・育成及び水防活動への参加を促進	地域防災リーダーの育成	平成29年度から順次実施	【実施済み】甲斐の国防災リーダー受講者を中心に自主的な勉強会「減災いちかわみきと」を立ち上げ、甲府国連河川事務所の職員より富士川流域について勉強会を開催した	引き続き実施	引き続き実施	消防団協力事業所表示制度及び消防団サポート店制度を通じ、消防団活動及び水防活動の協力体制を整備	引き続き実施	【実施済】防災リーダー養成講座等に参加し、自主防災会等の強化・育成を実施	昨年度同様、引き続き実施	引き続き実施	自主防災組織率100%を目標に強化、育成を行う	引き続き実施し平成31年度まで	引き続き実施	引き続き実施	引き続き実施			
	業務継続計画の策定	策定していく	平成30年度から平成31年度まで	【策定完了】	順次見直し・修正	順次見直し・修正	検討中	平成29年度から平成32年度まで	【実施済】H28年度末に業務継続計画を策定	計画の見直しを順次実施	計画の見直しを順次実施								
	■要配慮者施設の自営水防の推進に関する取組																		
	関係各課と連携した避難計画の作成支援と避難訓練の実施	要配慮者利用施設に必要な周知を図る	平成30年度から順次実施	—	順次実施	順次実施	要配慮者利用施設の避難計画の作成、訓練の促進	平成29年度から順次実施	—	平成30年度より実施予定	引き続き実施	災害時要援護者支援台帳に基づく個別計画の策定	平成30年度から平成32年度まで	—	—	災害時要援護者支援台帳に基づく個別計画の策定			

〇概ね5年で実施する取組

項目	事項	内容	山梨市					笛吹市					甲府市					
			実施内容	実施期間	今後の実施内容			実施内容	実施期間	今後の実施内容			実施内容	実施期間	今後の実施内容			
					本年度実施内容	来年度	平成33年度までの実施内容			本年度実施内容	来年度	平成33年度までの実施内容			本年度実施内容	来年度	平成33年度までの実施内容	
(2)	ソフト対策の主な取組																	
	①逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組																	
	■平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する取組																	
	避難を促す緊急行動トップセミナーの開催	トップセミナーへの参加検討	引き続き検討実施	—	検討実施予定	検討実施予定	避難を促すトップセミナーへの参加	引き続き実施	市長交代に伴い、平成29年1月18日実施済み	避難を促すトップセミナーへの参加	引き続き実施	トップセミナーへの参加を予定	引き続き参加する	—	参加	引き続き参加する		
	・想定最大規模洪水も含めた浸水想定区域図、浸水シミュレーション、家屋倒壊等氾濫想定区域の公表 ・土砂災害の発生を考慮したハザードマップの作成支援																	
	想定最大規模洪水を対象としたハザードマップの作成・周知	公表される浸水想定区域図に基づき、洪水ハザードマップの更新・周知を行う	平成30年度から順次実施	—	更新予定	更新・周知予定	浸水想定域に基づき、ハザードマップの更新を行う	平成29年度から平成30年度まで	浸水想定域に基づき、ハザードマップの更新検討準備	浸水想定域に基づき、ハザードマップの更新を行う	広報紙及びHP等で公表周知を図る	想定最大規模洪水を対象とした浸水想定区域図の公表後速やかに着手	平成30年度から平成31年度まで	ハザードマップ作成に当たっての検討(記載事項及び記載方法)	新たな浸水想定による、ハザードマップ作成	ハザードマップの周知	ハザードマップの	
	・小中学生等を対象とした水災害教育の実施 ・出前講座を活用した講習会の実施	学校の避難訓練実施時期に合わせた教育を検討する	平成32年度から順次検討実施	—	—	検討実施予定	引き続き実施	引き続き実施	平成29年度は防災に関する出前講座を8件実施 防災関係の説明会を区単位で実施実施件数は65件	学校側からの要請により実施する 出前講座の要請により講習会を実施する	引き続き実施	水災害教育は、学校側からの要請により実施 出前講座の要請により講習会を実施	引き続き実施	小中学校や自治会からの要請に基づき年間を通して実施	引き続き実施	市内小中学生等を対象とした、計画的な防災研修会を実施予定		
	地域減災ハザードマップ作成事業の実施	土砂災害・洪水ハザードマップ作成済み	実施済み	実施済み	ハザードマップ修正更新予定	配布・周知予定	事業の実施を検討	平成32年度から順次実施	事業の実施を検討	水害ハザードマップ作成後、地域減災ハザードマップの検討	実施予定	市内全自治会を対象とする防災研修会において、防災マップの作成を行っている	引き続き実施	今年度342自治会に対し作成の支援を実施した	引き続き実施	全自治会において防災マップを作成する		
	家屋倒壊等氾濫想定区域の自治会を対象とした防災研修会の実施	検討実施予定	平成32年度から順次検討実施	—	—	検討実施予定	検討実施予定	平成32年度から順次実施	—	水害ハザードマップ作成後、取り組む予定	引き続き実施	新たな浸水想定による、洪水ハザードマップ作成にあわせ防災研修会の実施を検討	平成31年度から順次実施予定	新たな浸水想定によるハザードマップ作成に当たっての検討(記載事項及び記載方法)	検討実施予定	平成31年度から順次実施予定		
	共同点検の実施	検討実施予定	平成32年度から順次検討実施	—	—	検討実施予定	検討実施予定	平成32年度から順次実施	検討実施	検討実施予定	平成32年度から順次実施	中北建設事務所、警察、消防団など関係機関と重要水防区域の合同巡視を実施	引き続き実施	藤川、湯川の合同巡視を行った	引き続き実施	引き続き実施		
(2)	ソフト対策の主な取組																	
	②洪水氾濫による被害の軽減、避難時間の確保のための水防活動等の取組																	
	■水防活動の効率化及び水防体制の強化に関する取組																	
	重要水防箇所の見直し																	
	水防連絡部会等による水防団等との合同巡視の実施	甲府河川国道事務所・山梨県と共に重要水防箇所合同巡視(今後継続)1年ごとに各水防倉庫備品の点検・補充・更新	引き続き実施	【巡視】出水期前合同巡視を実施【倉庫】例年通り実施	引き続き実施	引き続き実施	水防団、自主防災組織との合同巡視の実施	平成32年度から順次実施	水防団による水利点検等を実施 河川管理者と連携を図る中、水防危険箇所の巡視を実施	水防団、自主防災組織との合同巡視の実施	引き続き実施	河川管理者と連携を図る中、水防危険箇所の巡視を実施 危険箇所の巡視等により発見された不具合箇所の提案	引き続き実施	水防危険箇所の巡視	同様に実施	引き続き実施		
	関係機関が連携した実働水防訓練の実施	検討実施予定	平成32年度から順次検討実施	—	—	検討実施予定	土砂災害防災訓練の実施【継続】水防訓練の実施	引き続き実施	6月に八代町奈良原区にて実施	6月に境川町大馬坂区にて訓練実施予定	市内1地区を引き続き実施	実施に向け検討を行い、方針が決まり次第、訓練を実施する	平成29年度から平成33年度まで	未実施	検討実施予定	実施に向け検討を行い、方針が決まり次第、訓練を実施する		
	災害時巡視システムによる被災情報の共有	災害時巡視システムの利用の検討	平成32年度から順次検討実施	—	—	検討実施予定	災害時巡視システムによる被災情報の共有	平成32年度から順次実施	国交省により、藤沢川に簡易水位計を設置大雨警報時に水位計およびカメラ画像を活用	国交省により、藤沢川に簡易水位計を設置大雨警報時に水位計およびカメラ画像を活用	引き続き実施							
	水防活動の担い手となる水防団(消防団)員の確保また、水防協力団体の募集・指定の促進	市の広報に消防団員の募集掲載	引き続き実施	各消防団の役員が個別に適齢期の住民の家を訪問し、勧誘を行っている	引き続き実施	引き続き実施	消防団員確保のため、各施策を実施	平成28年度から順次実施	消防団加入促進PRビデオ作成、消防団員婚活イベントの実施8組成立、学生防災サポーターの導入	消防団加入促進PRビデオの配信、消防団員婚活イベントの実施	引き続き実施	啓発している	引き続き実施	啓発活動の実施	同様に実施	引き続き実施		
(2)	ソフト対策の主な取組																	
	②洪水氾濫による被害の軽減、避難時間の確保のための水防活動等の取組																	
	■市町村庁舎や災害拠点病院等の自営水防の推進に関する取組																	
	洪水時の庁舎等の機能確保のための対策の充実	機能維持確保のための対策を検討	平成32年度から順次検討実施	—	—	検討実施予定	機能確保のため有効な対策を検討中	平成32年度から順次実施	—	機能確保のため有効な対策を検討中	平成32年度から順次実施							
	自主防災会等の強化・育成及び水防活動への参加を促進	自主防災組織の拡充を検討する	平成32年度から順次検討実施	—	—	検討実施予定	各行政区における自主防災組織の確立	平成32年度から順次実施	規約の制定、防災リーダーの設置を自主防災組織へ依頼及び規約等整備の依頼	規約の制定、防災リーダーの設置を自主防災組織へ依頼を引き続き行う各行政区の防災リーダーを対象とした勉強会を実施予定	引き続き実施	甲府市防災リーダーの育成と、共助の精神に基づく自主防災活動を推進する訓練指導を通じて自主防災組織の強化・育成を図る	引き続き実施	甲府市防災リーダーの育成と、共助の精神に基づく自主防災活動の推進	同様に実施	引き続き実施		
	業務継続計画の策定	検討実施予定	平成32年度から順次検討実施	—	—	検討実施予定	検討中	平成32年度から順次実施	各部局において災害時優先業務を検討し防災危機管理課へ提出BCPを策定するための基礎資料とした	BCP資料を元に策定予定	BCP検証修正を実施							
	■要配慮者施設の自営水防の推進に関する取組																	
	関係各課と連携した避難計画の作成支援と避難訓練の実施	福祉部局からの要配慮者利用施設への呼びかけ	平成29年度から実施	各施設への呼びかけを実施	引き続き実施	引き続き実施	要配慮者利用施設の避難計画の作成及び訓練の促進	引き続き実施	笛吹市介護保険事業者連絡会において出前講座実施災害への備えの必要性についての講座を実施した	各施設に対し、避難計画を作成し提出するよう呼びかけを引き続き行うまた、避難計画作成の把握、指導に努める	引き続き実施	要配慮者施設に対する避難計画の策定と避難訓練の指導を実施している	引き続き実施	要配慮者施設に対する避難計画の策定と避難訓練の指導	同様に実施	引き続き実施		

〇概ね5年で実施する取組

項目	事項	内容	身延町					早川町					南部町							
			実施内容	実施期間	実積		今後の実施内容		実施内容	実施期間	実積		今後の実施内容		実施内容	実施期間	実積		今後の実施内容	
					本年度実施内容	来年度	平成33年度までの実施内容	本年度実施内容			来年度	平成33年度までの実施内容	本年度実施内容	来年度			平成33年度までの実施内容	本年度実施内容	来年度	平成33年度までの実施内容
(2)	ソフト対策の主な取組																			
	①逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組																			
	■平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する取組																			
	避難を促す緊急行動トップセミナーの開催	トップセミナーへの参加	引き続き実施	トップセミナーへの参加	引き続き実施	トップセミナーへの参加								トップセミナーへの参加	引き続き実施	トップセミナーへ参加	トップセミナーへの参加	トップセミナーへの参加		
	・想定最大規模洪水も含めた浸水想定区域図、浸水シミュレーション、家屋倒壊等氾濫想定区域の公表 ・土砂災害の発生を考慮したハザードマップの作成支援																			
	想定最大規模洪水を対象としたハザードマップの作成・周知	公表される浸水想定区域図に基づき、洪水ハザードマップの更新を行い、町広報を利用し、周知していく	平成29年度から平成33年度まで	平成24年度にハザードマップ作成を行っているため、平成29年度に内容および実施時期の検討を行う	引き続き検討	引き続き実施時期の検討を行う								公表される浸水想定区域図に基づき、洪水ハザードマップの更新を行う 浸水区域・土砂災害警戒区域内に居住する住民への注意喚起と早めの避難の推進【継続】	平成29年度から順次実施	未実施	国県の浸水想定域が確定した後、更新・作成を検討	国県の浸水想定域が確定した後、更新・作成を検討		
	・小中学生等を対象とした水災害教育の実施 ・出前講座を活用した講習会の実施	検討実施予定	平成28年度から順次実施	実施時期、内容の検討	検討実施予定	実施時期や内容の検討及び実施								訓練や授業のなかで、水害時の避難行動や、非常持ち出し品などの防災教育を実施する	引き続き実施	訓練内容等を検討	学校の防災訓練実施時期に合わせて教育を実施する	学校の防災訓練等の実施時期に合わせて教育・講習会等を実施する		
	地域減災ハザードマップ作成事業の実施	検討実施予定	平成28年度から順次実施	検討実施	検討実施予定	実施時期や内容の検討及び実施	検討実施予定	平成29年度から平成33年度まで	未実施	検討実施予定	土砂災害ハザードマップを基により地域の実情に合ったマップの作成を自主防災組織と協力して作成する実施箇所等は未定	自主防災会を対象とした防災マップ作りなどを通じて、地域ごとの危険箇所等の把握を行い、防災意識の高揚を図る	引き続き実施	平成29年6月27日～30日の県出張講座にて実施	自主防災会を対象とした図上訓練(防災マップ作り等)などを通じて、地域ごとのハザードマップの作成を実施していく	自治会等の要請に基づき、県出張講座等を利用した地域減災マップ等の作成を実施していく				
	家屋倒壊等氾濫想定区域の自治会を対象とした防災研修会の実施	検討実施予定	平成28年度から順次実施	公表後、実施に向け検討する	検討実施予定	実施時期や内容の検討及び実施						自主防災会中心の洪水対策図上訓練を実施し、当該居住住民へ危険性を認識してもらい、避難対策等を検討してもらう	平成29年度から順次実施	未実施	検討実施予定	検討実施予定				
	共同点検の実施	検討実施予定	平成28年度から順次実施	富士川合同巡視の際に、該当地区の区長と実施	引き続き実施	引き続き実施	検討実施予定	平成29年度から平成33年度まで	未実施	検討実施予定	集落内の危険箇所を確認し、避難経路等を検討する。自主防災会と確認している。	住民への危険箇所を周知を図ると共に避難行動支援対策を強化	引き続き実施	富士川合同巡視の際に順次実施	水防連絡会等で重要水防箇所の合同点検の実施	水防連絡会等で重要水防箇所の合同点検の実施				
(2)	ソフト対策の主な取組																			
	②洪水氾濫による被害の軽減、避難時間の確保のための水防活動等の取組																			
	■水防活動の効率化及び水防体制の強化に関する取組																			
	重要水防箇所の見直し																			
	水防連絡部会等による水防団等との合同巡視の実施	水防団、自主防災組織と共同点検の実施	引き続き実施	各地区が適宜実施	引き続き実施	引き続き実施								重要水防箇所合同巡視への住民(自主防災会、水防団等)の積極的な参加を促進	引き続き実施	未実施	水防団(消防団)、自主防災組織との合同巡視の実施	水防団(消防団)、自主防災組織との合同点検の実施		
	関係機関が連携した実働水防訓練の実施	参加予定	引き続き実施	検討実施	引き続き実施	引き続き参加を検討する							積極的参加	引き続き実施	富士川水防講習会へ参加	国、県が実施する水防訓練への参加	水防訓練への積極的参加	水防団員(消防団)による訓練の実施を検討		
	災害時巡視システムによる被災情報の共有	検討実施予定	平成28年度から順次実施	検討実施	引き続き実施	検討実施予定							利用の検討	平成29年度から順次実施	検討実施	検討実施予定	検討実施予定			
	水防活動の担い手となる水防団(消防団)員の確保また、水防協力団体の募集・指定の促進	団員確保の促進を図る	引き続き実施	引き続き促進を図る	引き続き実施	引き続き促進を図る	消防団員の確保の促進	引き続き実施	引き続き促進を図る	引き続き実施	消防団役員や事務局を通じて、消防団員の確保を行う	機能別消防団の確保 消防団協力事業所表示制度の促進	引き続き実施	【消防団協力事業所について平成28年度4箇所実施済み】 区長会へ団員確保への協力を依頼	区長会等を通じた団員確保の依頼 機能別消防団の確保 消防団協力事業所表示制度の促進	機能別消防団の確保 消防団協力事業所表示制度の促進				
(2)	ソフト対策の主な取組																			
	②洪水氾濫による被害の軽減、避難時間の確保のための水防活動等の取組																			
	■市町村庁舎や災害拠点病院等の自営水防の推進に関する取組																			
	洪水時の庁舎等の機能確保のための対策の充実	速やかな機能移転のための計画の作成	平成28年度から順次実施	検討実施	引き続き実施	検討実施予定								自家発電機の屋上への移設【未定】を含めた、機能確保計画の策定	平成29年度から平成33年度	業務継続計画(BCP)を策定施設の機能確保(自家発電設備等)については、検討中	発電機、照明器具等の整備	業務継続計画(BCP)の整備		
	自主防災会等の強化・育成及び水防活動への参加を促進	充実を図る	平成28年度から順次実施	平成29年11月14日、15日、16日、自主防災組織対象の研修を実施	引き続き実施	引き続き実施								水防団(消防団)の確保 消防団協力事業所表示制度を推進し、水防活動への理解を深める【継続】 防災リーダーの育成に取組む【継続】 研修・講義・訓練を積極的に実施し、自主防災会の強化を図る【継続】	引き続き実施	自主防災会への訓練・研修・講演会を実施	水防団(消防団)の確保 防災リーダーの育成と、共助の精神に基づく自主防災活動を推進する 訓練、研修、講演等を通じて自主防災組織の強化・育成を図る	水防団(消防団)の確保 防災リーダーの育成と、共助の精神に基づく自主防災活動を推進する 訓練、研修、講演等を通じて自主防災組織の強化・育成を図る		
	業務継続計画の策定	業務継続計画の策定を進める	平成28年度から平成33年度まで	平成28年3月に、ICT部門の作成見直しの実施その他部門は引き続き検討をする	策定予定	平成30年度策定予定	検討実施予定	平成30年度から平成33年度まで	未実施	検討実施予定	業務継続計画を策定を検討していく	業務継続計画の策定	平成29年度から平成30年度まで	業務継続計画(BCP)を策定	業務継続計画(BCP)を策定	業務継続計画(BCP)の策定	業務継続計画の見直しを実施			
	■要配慮者施設の自営水防の推進に関する取組																			
	関係各課と連携した避難計画の作成支援と避難訓練の実施	要配慮者利用施設の避難計画の作成及び訓練の促進をする	引き続き実施	引き続き促進する	引き続き実施	引き続き促進する								計画書の作成と計画に沿った訓練の実施	平成29年度から順次実施	未実施	避難計画・訓練の検討をおこなう	計画書の作成と計画に沿った訓練の実施		



〇概ね5年で実施する取組

項目	事項	内容	北中市					韮崎市					甲斐市					
			実施内容	実施期間	今後の実施内容			実施内容	実施期間	今後の実施内容			実施内容	実施期間	今後の実施内容			
					実積	本年度実施内容	来年度			平成33年度までの実施内容	実積	本年度実施内容			来年度	平成33年度までの実施内容	実積	本年度実施内容
(2)	ソフト対策の主な取組																	
	③一刻も早い生活再建及び社会経済活動を 取り戻すための排水活動及び施設運用の 強化																	
	■排水活動の強化に関する取組																	
	排水機場、樋門、水門の操作情報の 共有内水排除施設及び排水ポンプ車 の運用・配置シミュレーション訓練																	
	排水ポンプ車等、災害対応による機器の操作講習会の実施	富士川砂防講習会及び災害 対策用機器操作講習会 への参加	平成30年度以 降	未実施	講習会への参加予 定	富士川砂防講習会 及び災害対策用機 器操作講習会への 参加	操作講習会等に参加	平成29年度から 順次実施	消防学校での操作演習会 へ参加	引き続き実施	引き続き実施							
	水防団(消防団)による排水のための ポンプ操作訓練の実施	水防団(消防団)による、ポ ンプ操作訓練の実施	引き続き実施	平成29年度水防訓練 (6月17日(土))	引き続き実施	引き続き実施	定期的なポンプ操作訓練の実施	引き続き実施	【実施済み】 引き続き実施	引き続き実施	引き続き実施	定期的なポンプ操作訓練の 実施【継続】	引き続き実施	順次実施			引き続き実施	引き続き実施

〇概ね5年で実施する取組

項目	事項	内容	南アルプス市					昭和町					中央市					
			実施内容	実施期間	今後の実施内容			実施内容	実施期間	今後の実施内容			実施内容	実施期間	今後の実施内容			
					実積	本年度実施内容	来年度			平成33年度までの実施内容	実積	本年度実施内容			来年度	平成33年度までの実施内容	実積	本年度実施内容
(2)	ソフト対策の主な取組																	
	③一刻も早い生活再建及び社会経済活動を 取り戻すための排水活動及び施設運用の 強化																	
	■排水活動の強化に関する取組																	
	排水機場、樋門、水門の操作情報の 共有内水排除施設及び排水ポンプ車 の運用・配置シミュレーション訓練	職員による、排水機場・樋 門・水門等の情報共有、排 水ポンプ車及び内水排除 の最適な配置計画の策定	引き続き実施	毎年4月に実施	毎年4月に実施	毎年4月に実施	町内の水門の情報共有	平成28年度から 順次実施	担当職員を対象に実施	引き続き実施	引き続き実施	ウェブカメラの情報共有し 排水ポンプの始動タイミ ングの適正化	平成28年度から 順次実施	【実施済み】国・県と連携 し、引き続き実施	引き続き実施	引き続き実施		
	排水ポンプ車等、災害対応による機器の操作講習会の実施	操作講習会等に参加	平成29年度から 順次実施	建設部職員により、年度当 初に「職員の水防配置及び 動員計画」に基づき、各河 川の排水機場の操作講習 会を実施	建設部職員により、年 度当初に「職員の水防 配置及び動員計画」に 基づき、各河川の排水 機場の操作講習会を実施	建設部職員により、 年度当初に「職員の 水防配置及び動員計 画」に基づき、各河川 の排水機場の操作講 習会を実施	講習会への参加	平成28年度から 順次実施	H29年度講習会に参加	引き続き実施	引き続き実施							
	水防団(消防団)による排水のための ポンプ操作訓練の実施	消防団によるポンプ操作訓 練大会の実施定期点検時 における訓練の実施	引き続き実施	平成29年10月2日実施	定期的なポンプ操作の 訓練の実施	定期的なポンプ操作 の訓練の実施	年1回排水訓練を実施	平成29年度から 順次実施	-	実施を依頼	実施を依頼	消防団によるポンプ 操作訓練大会の実施	引き続き実施	引き続き実施	引き続き実施	引き続き実施	引き続き実施	

○概ね5年で実施する取組

項目	事項	内容	市川三郷町					富士川町					甲州市					
			実施内容	実施期間	今後の実施内容			実施内容	実施期間	今後の実施内容			実施内容	実施時期	今後の実施内容			
					実績	本年度実施内容	来年度			平成33年度までの実施内容	実績	本年度実施内容			来年度	平成33年度までの実施内容	実績	本年度実施内容
(2)	ソフト対策の主な取組																	
	③一刻も早い生活再建及び社会経済活動を取り戻すための排水活動及び施設運用の強化																	
	■排水活動の強化に関する取組																	
	排水機場、樋門、水門の操作情報の共有内水排除施設及び排水ポンプ車の運用・配置シミュレーション訓練	職員による、排水機場・樋門・水門等の情報共有を図る	引き続き実施	【実施済み】引き続き実施	引き続き実施	引き続き実施	排水機場の樋門等の操作訓練の実施	引き続き実施	【実施済】引き続き実施	昨年度同様、引き続き実施	引き続き実施							
	排水ポンプ車等、災害対応による機器の操作講習会の実施	講習会への参加	引き続き実施	【実施済み】引き続き参加する	引き続き参加	引き続き参加	参加予定	平成29年度から順次実施	【実施済】引き続き実施	引き続き実施	引き続き実施							
	水防団(消防団)による排水のためのポンプ操作訓練の実施	消防団によるポンプ操作訓練大会の実施	引き続き実施	【実施済み】消防団によるポンプ操作訓練大会を開催した	引き続き実施	引き続き実施	毎年実施	引き続き実施	【実施済】引き続き実施	引き続き実施	引き続き実施							

○概ね5年で実施する取組

項目	事項	内容	山梨市					笛吹市					甲府市					
			実施内容	実施期間	今後の実施内容			実施内容	実施期間	今後の実施内容			実施内容	実施期間	今後の実施内容			
					実積	本年度実施内容	来年度			平成33年度までの実施内容	実積	本年度実施内容			来年度	平成33年度までの実施内容	実積	本年度実施内容
(2)	ソフト対策の主な取組																	
	③一刻も早い生活再建及び社会経済活動を取り戻すための排水活動及び施設運用の強化																	
	■排水活動の強化に関する取組																	
	排水機場、樋門、水門の操作情報の共有内水排除施設及び排水ポンプ車の運用・配置シミュレーション訓練							検討実施予定	平成32年度から順次実施	消防団を中心に実施 石和分団に排水機隊あり	消防団を中心に実施	引き続き実施	水門の操作情報については共有済みシミュレーション訓練については予定なし	実施済み	水門の操作情報の共有	同様に実施	引き続き実施	
	排水ポンプ車等、災害対応による機器の操作講習会の実施							参加予定	引き続き実施	消防団を中心に実施 石和分団に排水機隊あり	消防団を中心に実施	引き続き実施						
	水防団(消防団)による排水のためのポンプ操作訓練の実施	消防団のポンプ操法訓練大会への参加	引き続き実施	8月21日に開催された県のポンプ操法大会に代表が出席	参加予定	引き続き実施	消防団によるポンプ操法訓練大会への参加	引き続き実施	6月に石和分団春日居分団300人による水防訓練実施	引き続き実施	引き続き実施	軽可搬ポンプやポンプ車を活用した水の汲み出しを実施している	引き続き実施	軽可搬ポンプやポンプ車を活用した操作訓練	同様に実施	引き続き実施		



〇概ね5年で実施する取組

項目	事項	内容	身延町					早川町					南部町						
			実施内容	実施期間	実績			実施内容	実施期間	実績			実施内容	実施期間	実績				
					本年度実施内容	来年度	平成33年度までの実施内容			本年度実施内容	来年度	平成33年度までの実施内容			本年度実施内容	来年度	平成33年度までの実施内容		
(2)	ソフト対策の主な取組																		
	③一刻も早い生活再建及び社会経済活動を取り戻すための排水活動及び施設運用の強化																		
	■排水活動の強化に関する取組																		
	排水機場、樋門、水門の操作情報の共有内水排除施設及び排水ポンプ車の運用・配置シミュレーション訓練	操作訓練の実施	平成28年度から順次実施	平成29年7月9日、西嶋地区にある排水機場の操作講習を、地元水防団(消防団)に対し実施	引き続き実施	引き続き実施									水防団員に対して、樋門の設置場所等の情報共有	引き続き実施	樋門・水門の操作情報の共有	操作訓練等の実施	操作訓練等の実施
	排水ポンプ車等、災害対応による機器の操作講習会の実施	参加予定	平成28年度から順次実施	検討実施	参加予定	参加予定									積極的参加	引き続き実施	未実施	訓練等への積極的参加	訓練等への積極的参加
	水防団(消防団)による排水のためのポンプ操作訓練の実施	年1回、排水機場操作訓練の実施	平成28年度から順次実施	平成29年7月9日、西嶋地区にある排水機場の操作講習を、地元水防団(消防団)に対し実施	引き続き実施	引き続き実施									水防団による排水訓練の実施	平成29年度から順次実施	未実施	水防団による排水訓練の実施	水防団による排水訓練の実施

